

平成 19 年度エコマーク事業収支決算報告

1. 全体概況

平成 19 年度のエコマーク事業収入は 223,825 千円となり、予算に対して 10,825 千円の増加となった。環境省委託等事業収入 8,644 千円をあわせた合計は 232,469 千円となり、予算に対して 19,469 千円の増加となった。エコマーク事業資金引当預金収入は、引当預金の取り崩しを行わなかったため、予算に対して 30,000 千円の減少となった。収入合計では、予算に対して 10,531 千円の減少となった。

支出については、エコマーク事業費が予算に対して 34,517 千円の減少となり、環境省委託等事業費と管理費を含めた合計では予算に対して 23,003 千円の減少となった。

収支差額は 12,472 千円の余剰となり、エコマーク事業資金引当預金として積立を行った。

2. 費目別の概況

(1) 認定事業費（委員会・WG 運営費、WG 業務外注委託費、システム保守・改造費など）
委員会・WG 運営費の絞込み、WG 外注委託費、労賃の抑制、システム改造の未実施等により、予算に対して 19,383 千円下回った。

(2) 普及啓発費（小売店キャンペーン運営費、ホームページ管理費、エコマークニュース発行費、マスメディア広報費及び新規事業検討費など）
ホームページ管理費、マスメディア広報費及び新規事業検討費について絞込み等により、予算に対して 10,765 千円下回った。

(3) 調査研究費（新規商品類型一般調査費、商品類型体系化調査費、環境負荷低減効果調査費など）
商品類型体系化調査費及び環境負荷低減効果調査費について外注委託の抑制等により、予算に対して 2,693 千円下回った。

(4) 国際協力費（GEN 総務事務局運営費、GEN 会費、海外ラベル協力活動費）
海外ラベル協力活動費において、検討作業などの発生が当初見込みより減少したため、予算に対して 1,676 千円下回った。

平成 19 年度エコマーク事業収支決算報告書を、次葉に掲げる。なお、この決算書は、本年 6 月に開催した日本環境協会理事会において承認を得ている。

以上

平成19年度エコマーク事業収支決算報告書
(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

△減(単位:千円)

科目	予算額 A	決算額 B	増△減 B-A	備考
I. 収入の部	千円	千円	千円	
1. エコマーク事業収入	213,000	223,825	10,825	
2. 環境省委託等事業収入	0	8,644	8,644	
3. エコマーク事業資金引当預金取崩収入	30,000	0	△ 30,000	
収入合計(a)	243,000	232,469	△ 10,531	
II. 支出の部				
1. エコマーク事業費	78,000	43,483	△ 34,517	
認定事業費	43,140	23,757	△ 19,383	
普及啓発費	25,670	14,905	△ 10,765	
調査研究費	4,500	1,807	△ 2,693	
国際協力費	4,690	3,014	△ 1,676	
2. 環境省委託等事業費(*)	0	6,484	6,484	
3. 管理費	165,000	170,030	5,030	
人件費	97,000	97,075	75	
事務費(賃借料などの協会共通経費含む)	68,000	72,955	4,955	
支出合計(b)	243,000	219,997	△ 23,003	
収支差額(a-b)	0	12,472	12,472	

(*) IIの2項に係る人件費、事務費は次項IIの3に計上

エコマーク事業資金引当預金の増減

科目	予算額	決算額
前期繰越額	59,000	59,000
当期積立額	△ 30,000	12,000
次期繰越額	29,000	71,000